

Region. vol.6, Viet Nam. 124p., UN/ESCAP, Thailand.
 Geological Survey of Vietnam (1991): Geological Map of Cambodia, Laos and Vietnam. 1:1,000,000 scale, 6 sheets, 2nd ed., Hanoi.
 五十嵐俊雄(1984): 粘土質試料のノルム計算(N88BASICプログラム), 地質ニュース, no.353, 37-47.
 松本寛造(1978): ろう石鉱床の探鉱開発指針. 鉱山地質, vol.29, no.5, p.281-290.
 須藤定久・沈 伯平・江 善慶(1988): 日本と中国のろう石鉱床-

勝光山地区と青田地区を例に-耐火物資源に関する研究. International Research Development Cooperation, ITIT Project, no.8314, p.80-86.
 Tran Xuan Toan(1988): Kaolin deposits. in Geology and Mineral Resources of Vietnam, vol.1, Mineral Development Company, Hanoi, p.153-162.

KAMITANI Masaharu and SUDO Sadahisa (1996): Industrial minerals of northern Viet Nam (1).

<受付: 1996年4月5日>

一口メモ

南部はナンボ, ベトナム語

ベトナム人地質屋仲間の会話で, 「ナンボ」という言葉が聞こえた. 意味は関西弁の「いくら?」ではなく, ベトナム南部を意味するとのこと. 多少の訛りを考えれば, 日本語の「南部」と一致する. ベトナム語には日本語に類似した単語(漢字の音読)が少なくないようだ.

その昔, 日本・ベトナム両国は幾度も中国の言葉を輸入した. 主なルーツは, ともに, 中国南東部あたりであったかも知れない. これらの輸入語はその後, 中国本家の言葉と比べると, ゆっくり変化したりしい. 中国で既に「化石」となった古典的単語が, 日本・ベ

トナムでは共通の言葉として今も使われているのかも知れない.

現代ベトナム語(クォクグー=国語)は, ローマ字(アルファベット22文字で, F, J, W, Z を欠く)を基本とした表記文字を用いる. K-はカ行, Gh-はガ行, X-はサ行, Gi-, D-, R-はザ行, Th-はタ行, Tr-はチャ行として発音される. 声調は6種類(6声調)あり, アルファベットの母音の上や下に記号をつけ区別する. 以下に, 日本語に類似したベトナム単語の一部を中国語とともに示す(声調の記号は省略).

(平野英雄)

	源 字	ベトナム語	中国語	日本語 (音読)
一 般	国 家	Quoc gia (クォック・ジャ)	Guo jia	kokka
	国 語	Quoc ngu (クォック・グー)	Guo yu	kokugo
	雑 誌	Tap chi (タッ・チー)	Za shi	zasshi
地 理	北 部	Bac bo (バック・ボ)	Bei bu	hokubu
	中 部	Trung bo (チュン・ボ)	Zhong bu	chubu
	南 部	Nam bo (ナム・ボ)	Nan bu	nanbu
	川 湾	Song (ソン)	Chuang	sen
		Vinh (ヴィン)	Wan	wan
地 質	炭 田	Than da (ターン・ダ)	Mei tian	tanden
	化 石	Hoa thach (ハー・ターチ)	Hua shi	kaseki
	動 物	Dong vat (ドーン・ヴァツ)	Dong wu	dobutsu
	植 物	Thuc vat (ツーク・ヴァツ)	Zhi wu	shokubutsu
	風 化	Phong hoa (フォン・ハー)	Feng hua	huka
	水 銀	Thuy ngan (ツイ・グァン)	Shui yin	suigin
	石 英	Thach anh (ターチ・アン)	Shi ying	sekiei
	鉍 山	Khoang san (コーア・サン)	Kuang shan	kozan
	砂 鉍	Sa khoang (サ・コーン)	Sha kuang	sako
	砂	Cat (カッ)	Sha	sa, sha